

# 競技注意事項

## 1 規則

- ・本大会は2017年日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。

## 2 練習

- ・練習は競技役員の指示に従い、危険防止に努めること。

## 3 競技場

- ・競技場の開門時間は、13時00分である。
- ・本競技場は全天候舗装である。トラックの厚さは約13mmである。走路の保全と競技者の安全のために、競技規則143条を参照されたい。
- ・練習は、競技に支障のないよう注意し、競技場内でおこなう。

## 4 招集

- ・招集場所は、スタンド下・役員室2に設ける。
- ・招集に遅れた者は、棄権とみなし出場を許さない。
- ・招集時間は競技開始20分前である。

### 《招集要項》

- ・選手は出場種目の招集完了時刻までに、ナンバーカードをつけたユニフォームを持参し競技者係にチェックを受ける。
- ・選手は競技開始10分前に、各競技場所にて最終点呼を受ける。

## 5 ナンバーカード

- ・今年度初めて申し込みをした選手のナンバーカードは、本部にて配布する。
- ・ナンバーカードは、2枚をユニフォームの胸と背に結着すること。そのうえで、
  - ※1500mについては、招集場所で腰ナンバーカードが渡されるので、これを右腰に結着する。フィニッシュ後、係に返却する。
  - ※3000mについては、招集場所で特別ナンバーカード・腰ナンバーカードが渡されるので、これを結着する。フィニッシュ後、係に返却する。
  - ※5000mについては、招集場所で特別ナンバーカード・写真判定用の腰ナンバーカード・周回確認用のチップの付いた腰ナンバーカードを渡されるので、写真判定用は右腰に、周回確認用は左腰に結着する。フィニッシュ後、係りに返却する。

## 6 トラック競技の走路順について

- ・トラック競技の走路順は主催者が抽選しプログラムに示す。
- ・中学男子3000m、共通女子3000m、男子5000mはグループスタートとする。

## 7 計時

- ・計時は電気計時(100分の1秒)とする。
- ・各種目の競技結果は、通告のほかに記録室前に掲示する。

## 8 抗議

- ・競技規則146条によって行うこと。

## 9 その他

- ・プログラムに訂正等ある場合には、本部庶務まですみやかに連絡すること。
- ・競技会で発生した傷害については、主催者側で応急処置をする。以後の治療等は各自の責任において行うこと。
- ・本競技場のメインスタンドは使用が出来ないので立ち入り禁止とする。
- ・サブトラックの使用は、13～17時までとする。
- ・競技運営に支障をきたす応援は、つつしむこと。
- ・競技場内での応援は、競技役員の指示に従いおこなうこと。
- ・更衣室は、更衣のみに使用し、シートを敷くことを禁止とする。
- ・競技運営上、著しく遅れた選手に対して競技を中止させる場合がある。
- ・競技場内に商品名、会社名のついたものを持ち込むことは、日本陸連の「競技会における広告および展示物に関する規程」に抵触するのでつつしむこと。
- ・競技終了後、自席の清掃をすること。なお、各自のごみは、持ち帰ること。
- ・貴重品は各自で保管し、紛失には十分注意すること。